

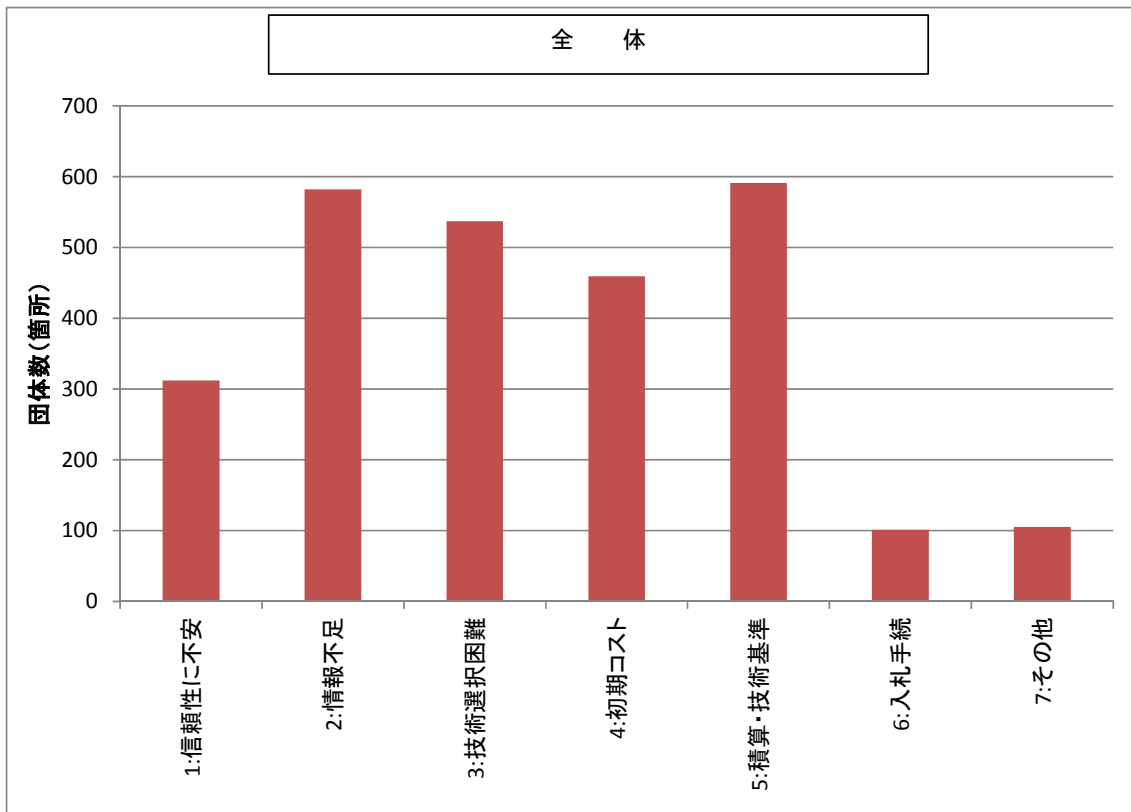
## アンケート分析（新技術導入の課題等）

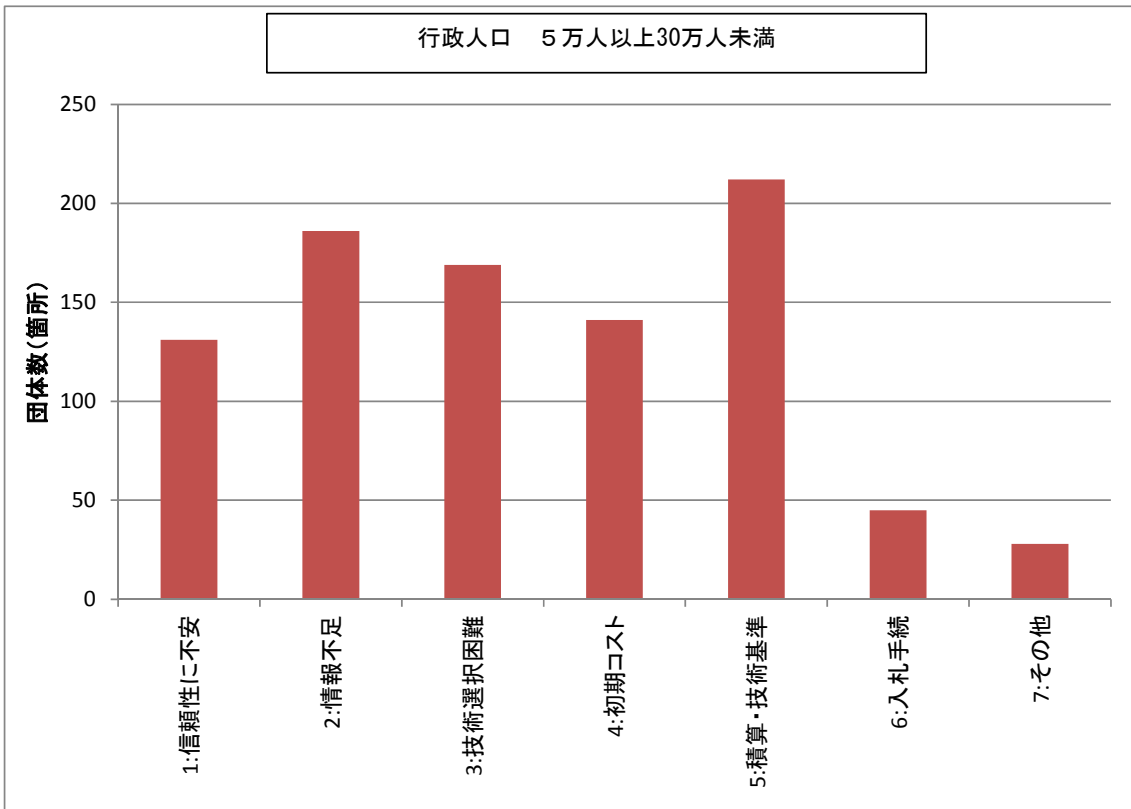
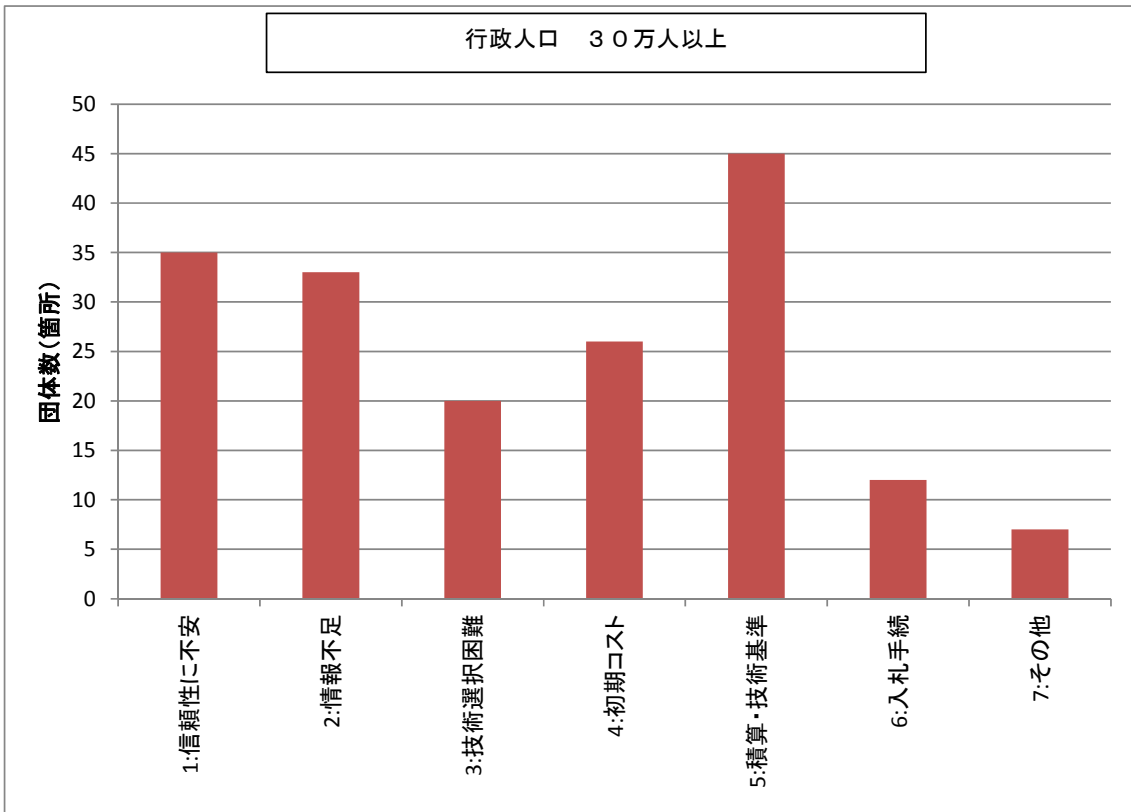
### 1. 新技術導入にあたっての不安材料、ネックとなる事項

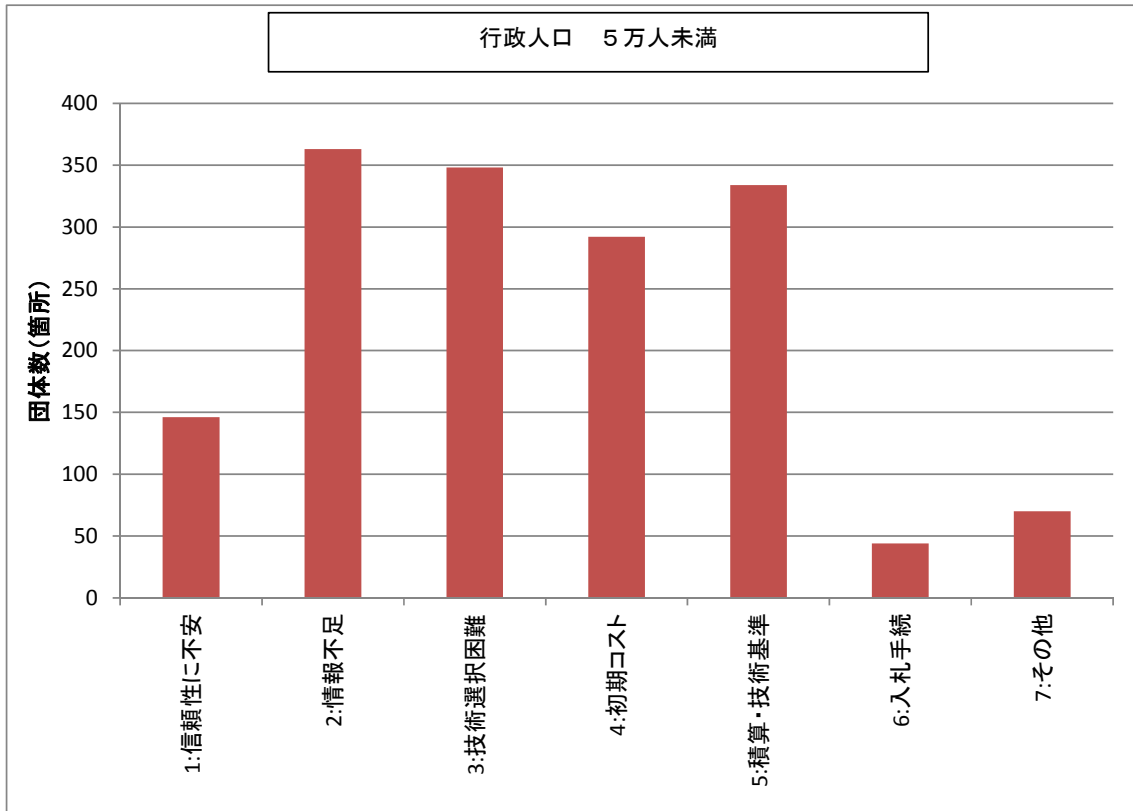
（アンケート調査の設問）

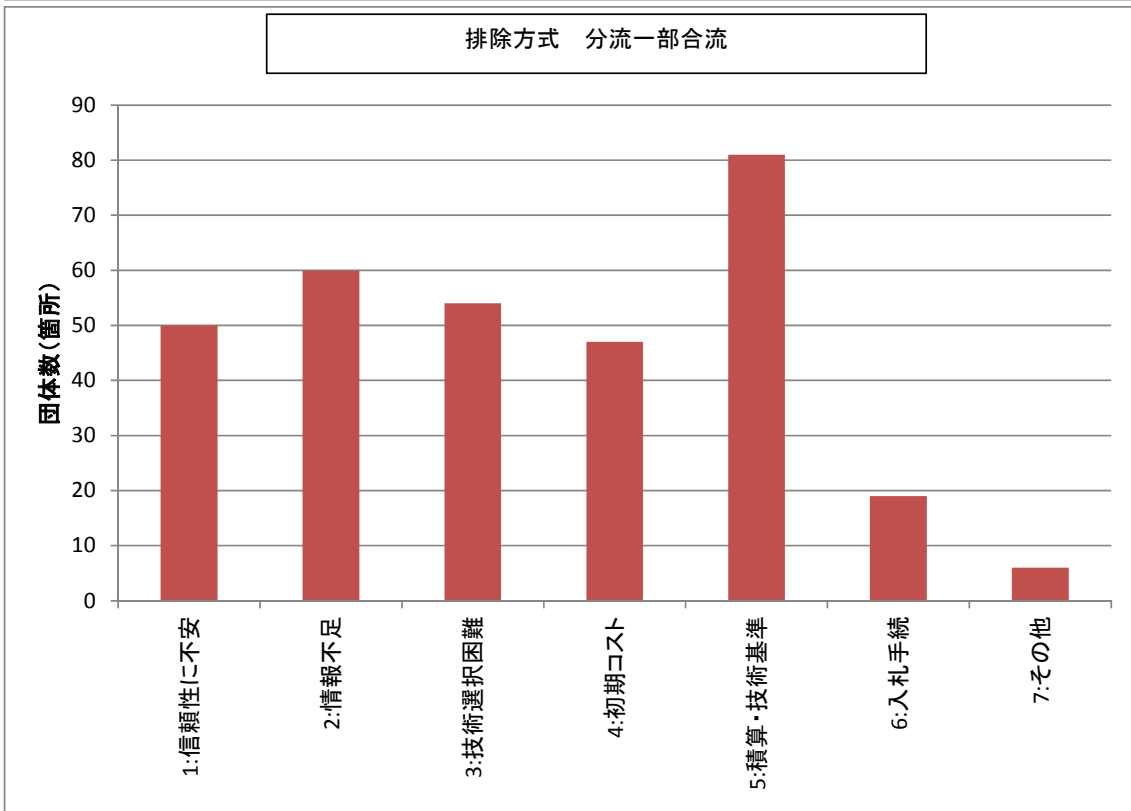
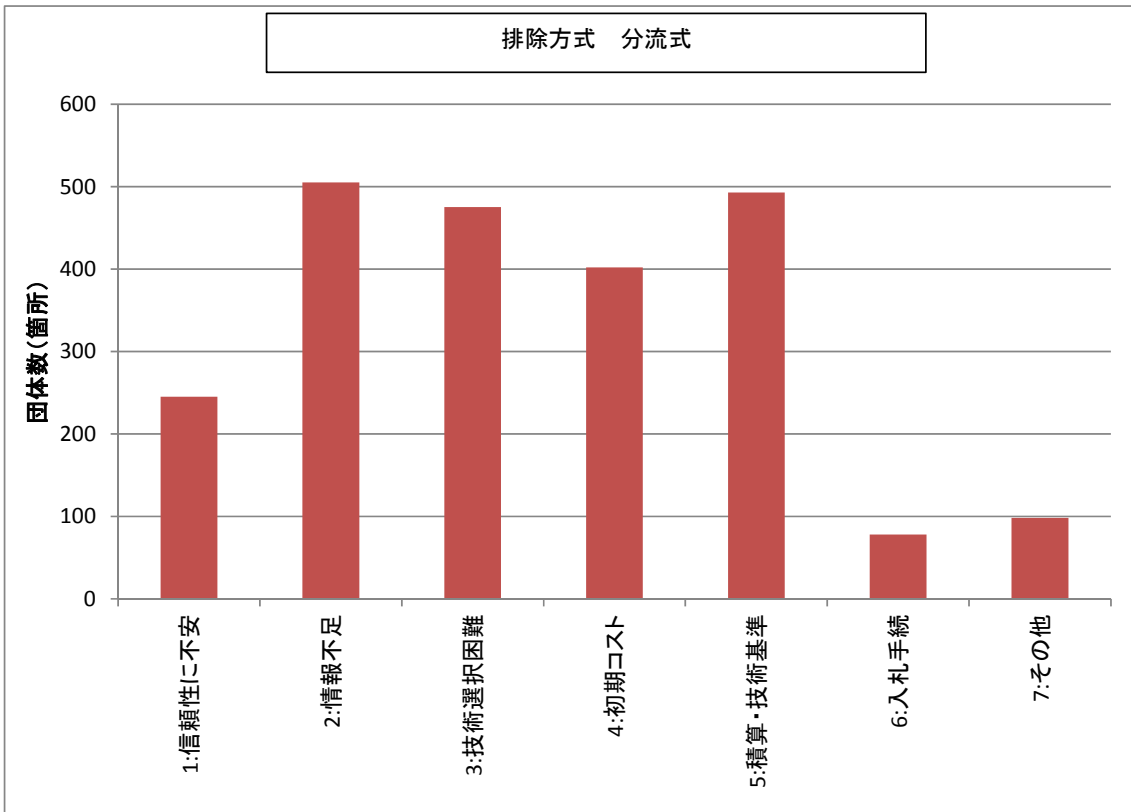
貴団体において、新技術導入にあたっての不安材料、ネックとなる事項として、あてはまる項目を調査票のドロップダウンメニューから選択して下さい（3項目まで選択可）。

- 1：新技術の性能への信頼性に不安がある
- 2：現状の課題に適応可能な新技術が存在するのかどうか自体が不明
- 3：類似の技術・手法がある中で最適なものを選択することが困難
- 4：既存技術と比べて導入時の初期コストが高くなる
- 5：新技術に関する積算基準・技術指針等の整備が不十分
- 6：特定企業の開発技術は入札等の手続き上、導入が難しい
- 7：その他（⇒自由意見の記入）

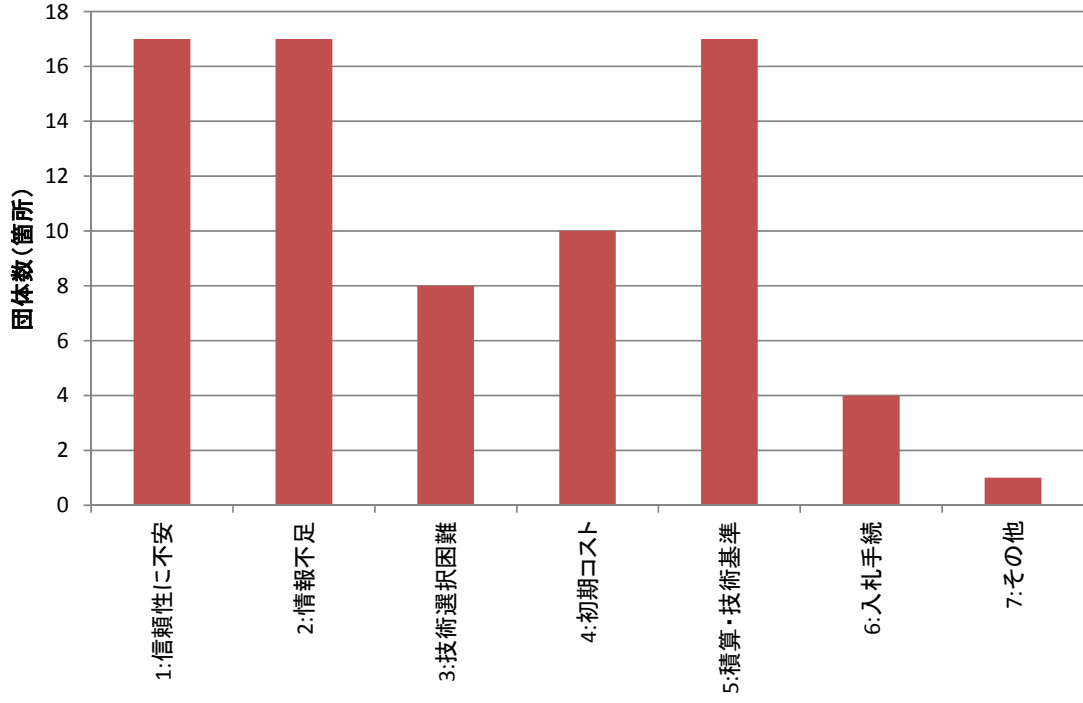


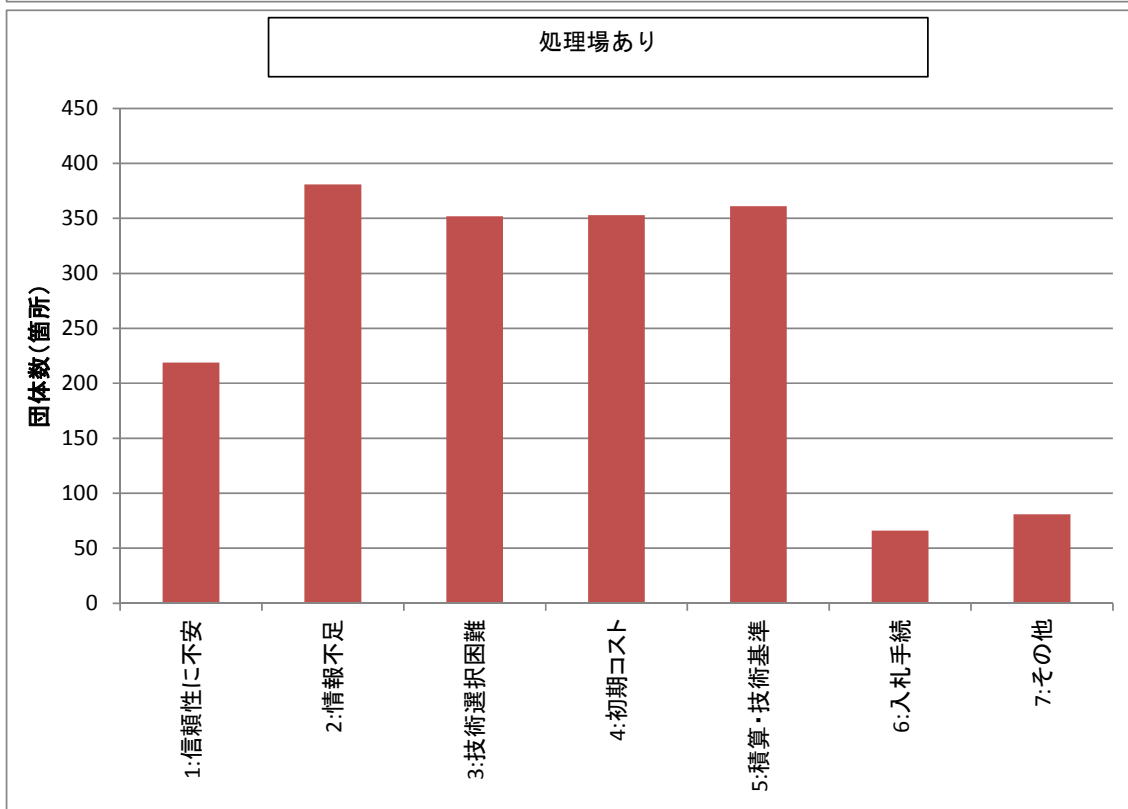
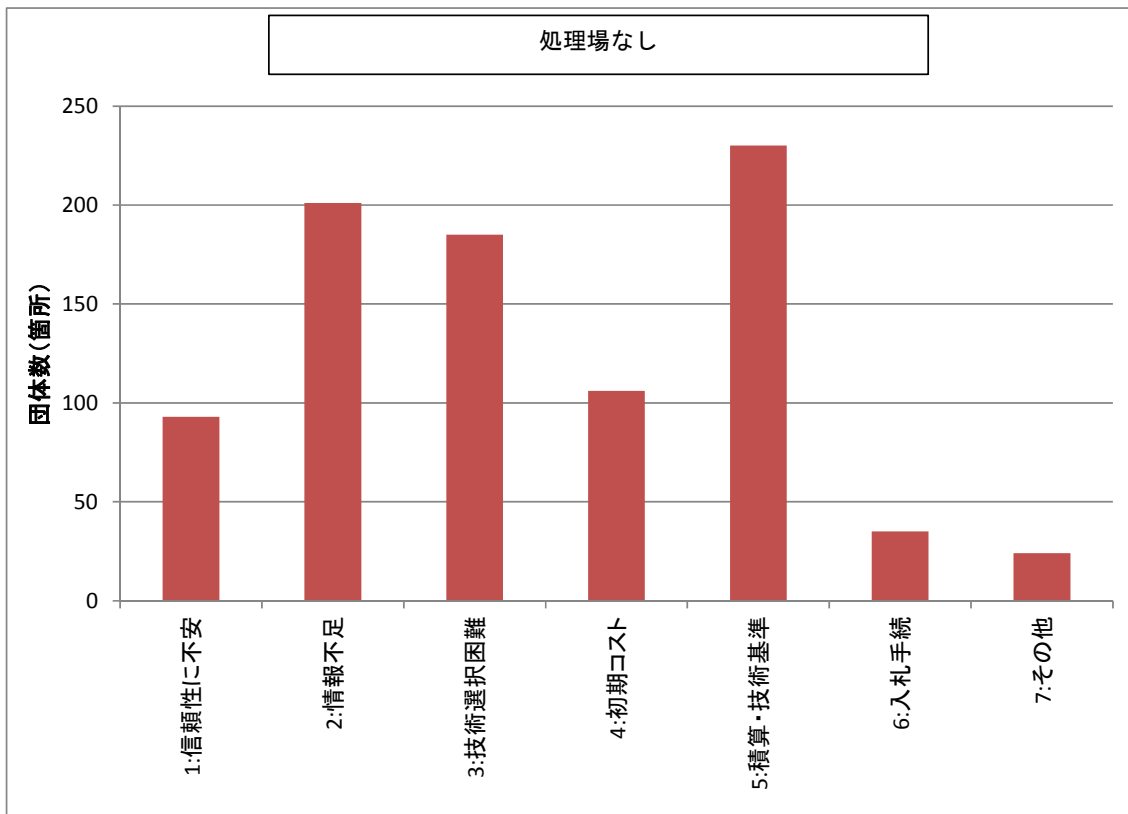


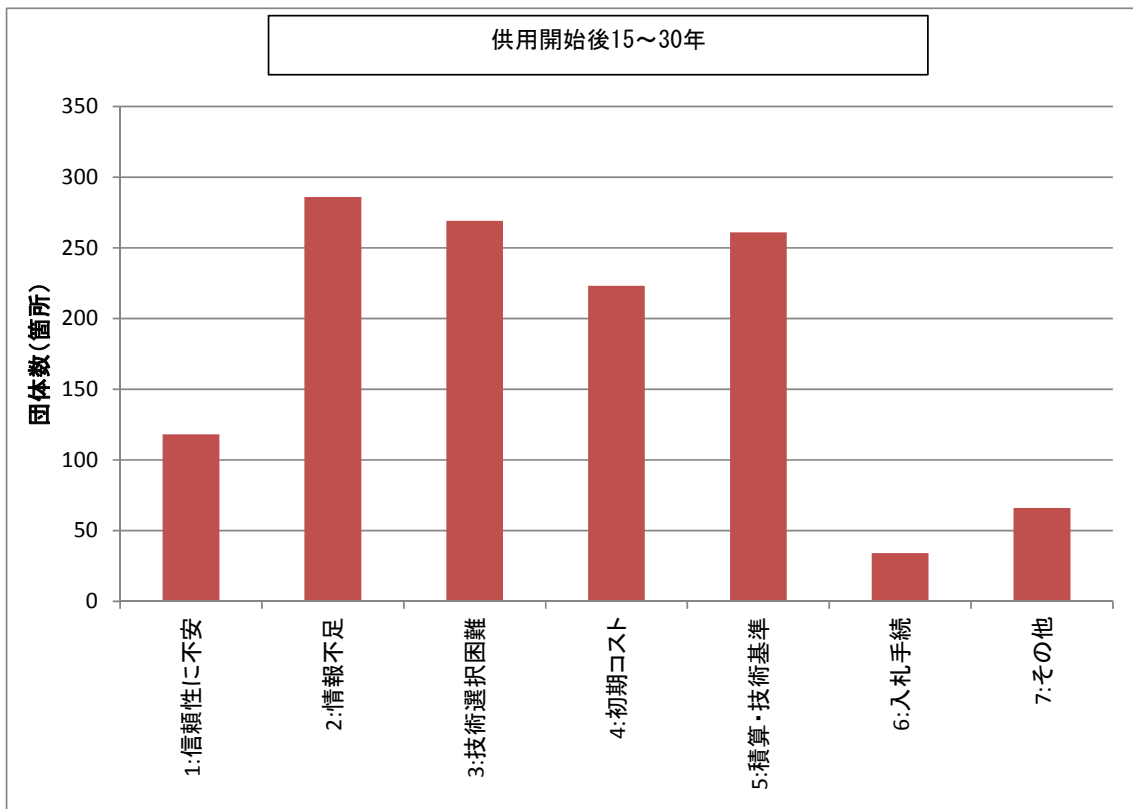
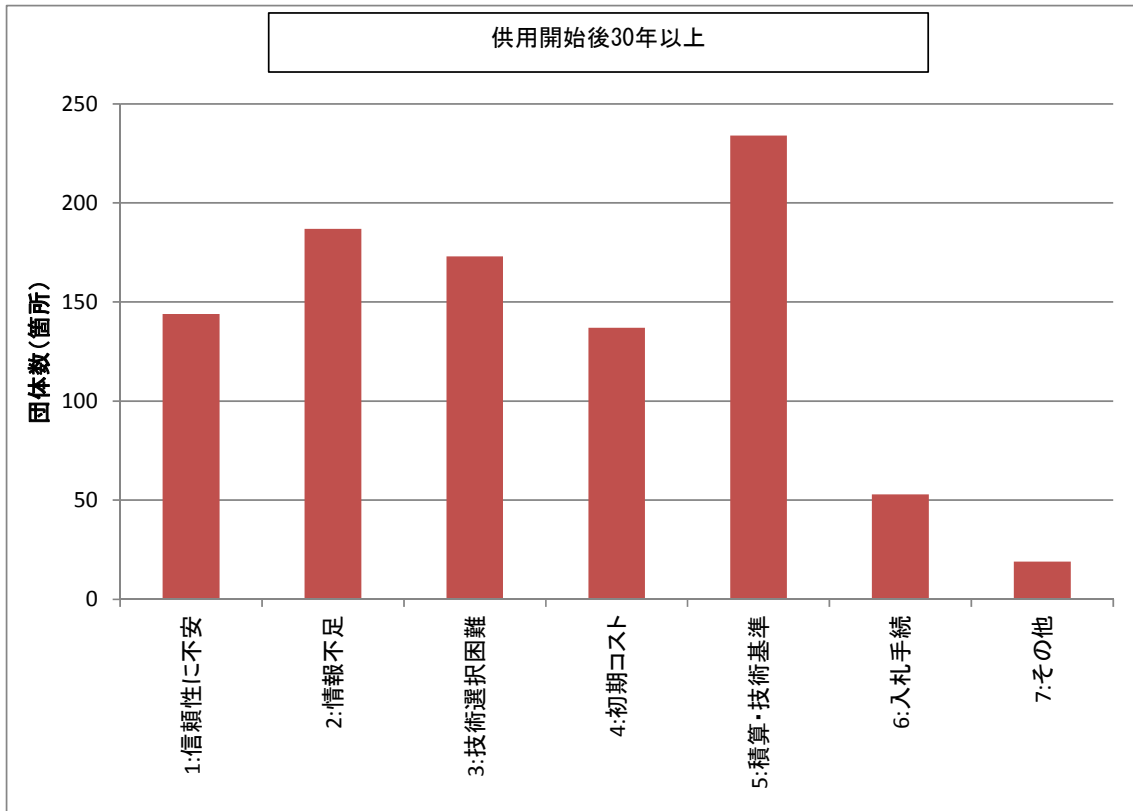


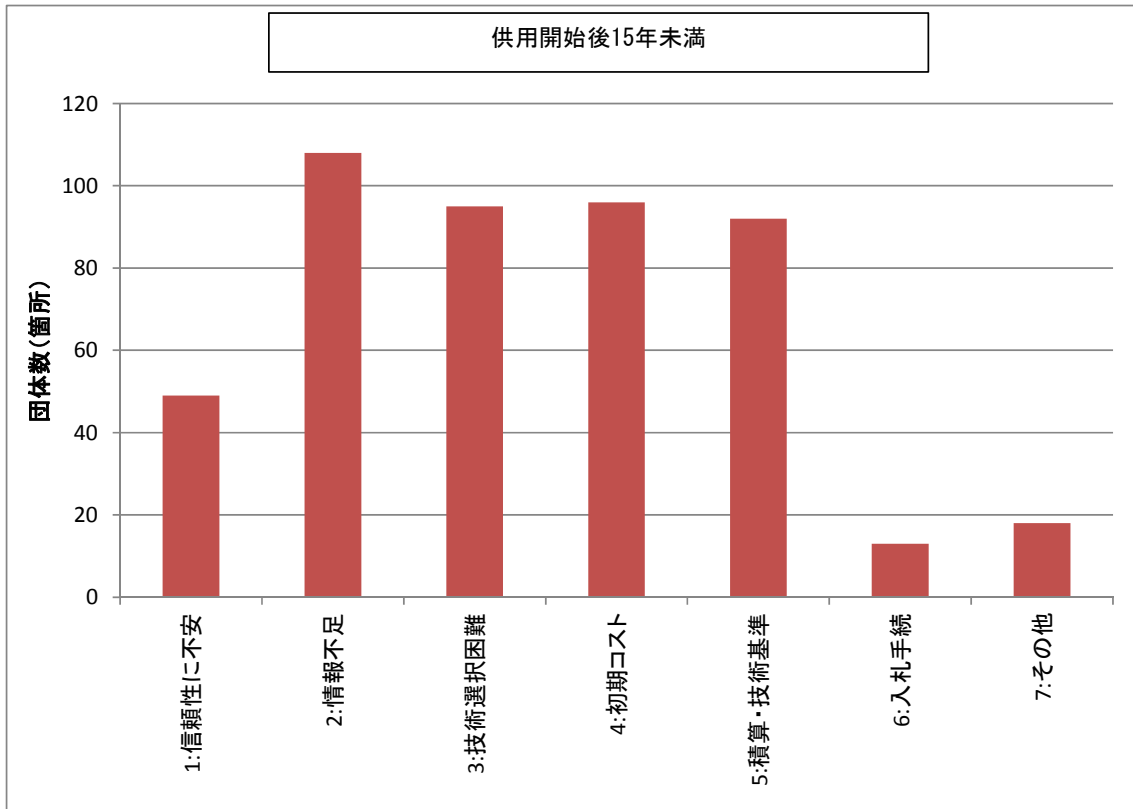


排除方式 合流+合流一部分流

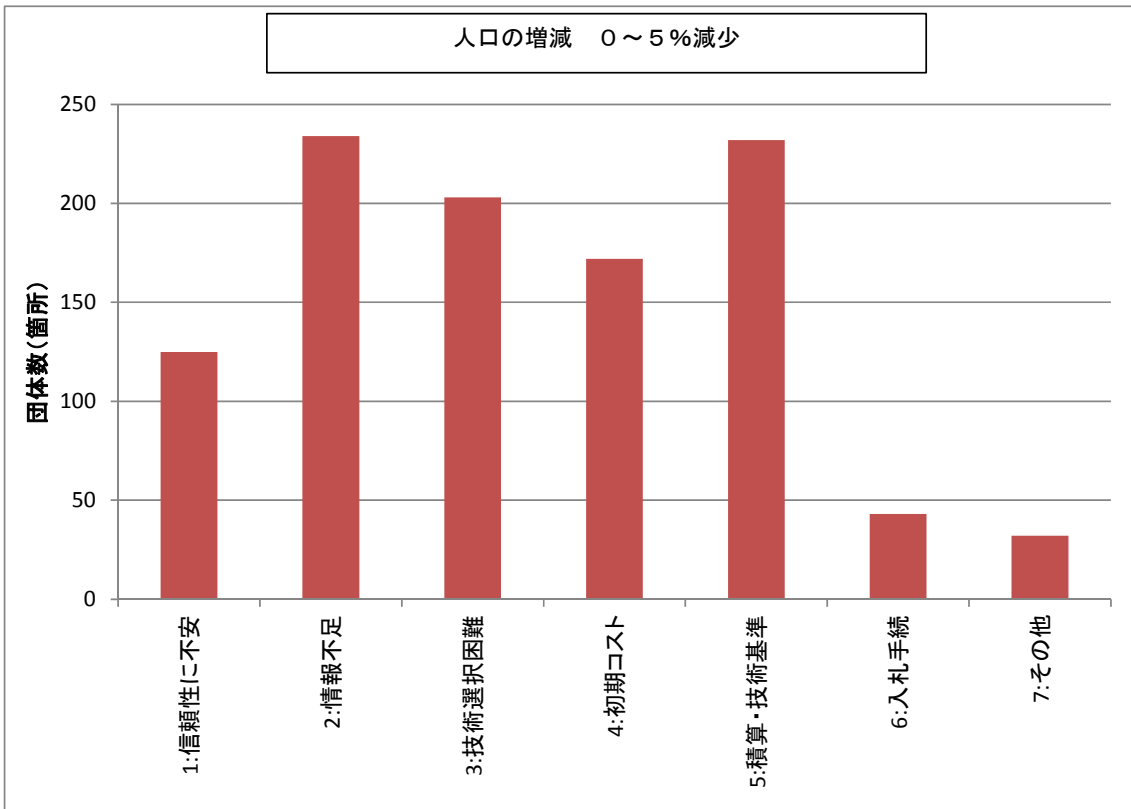
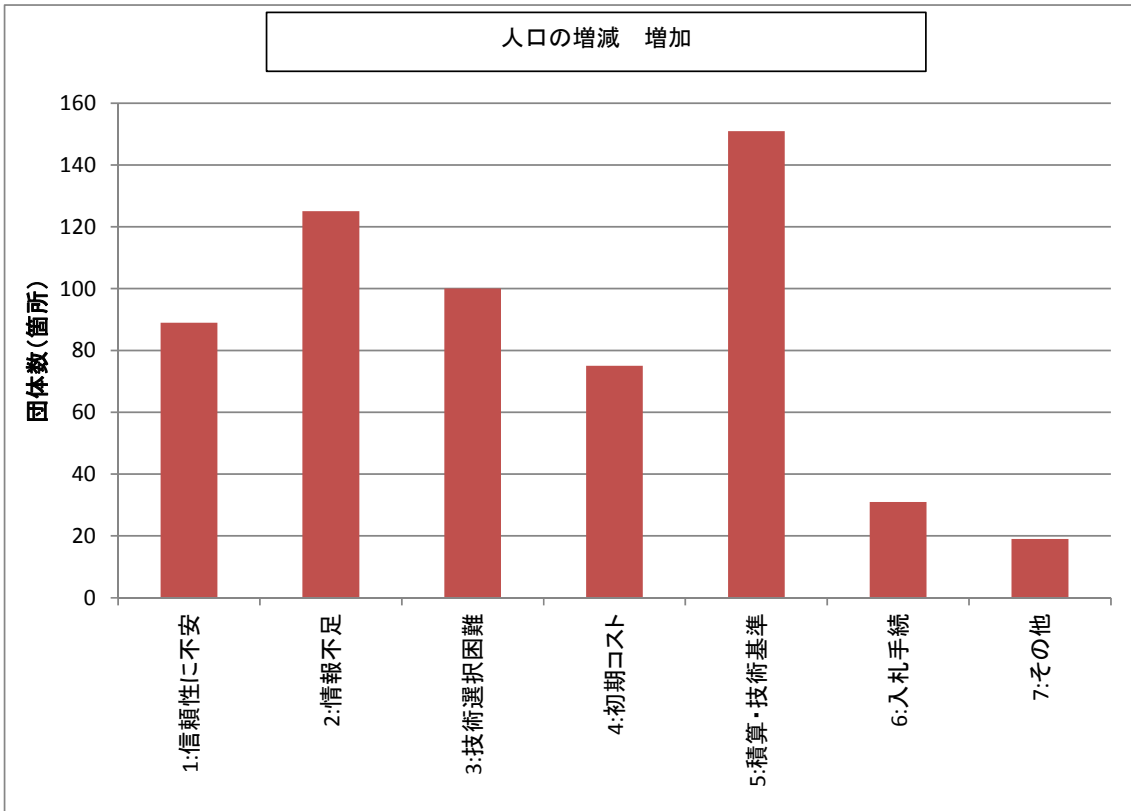


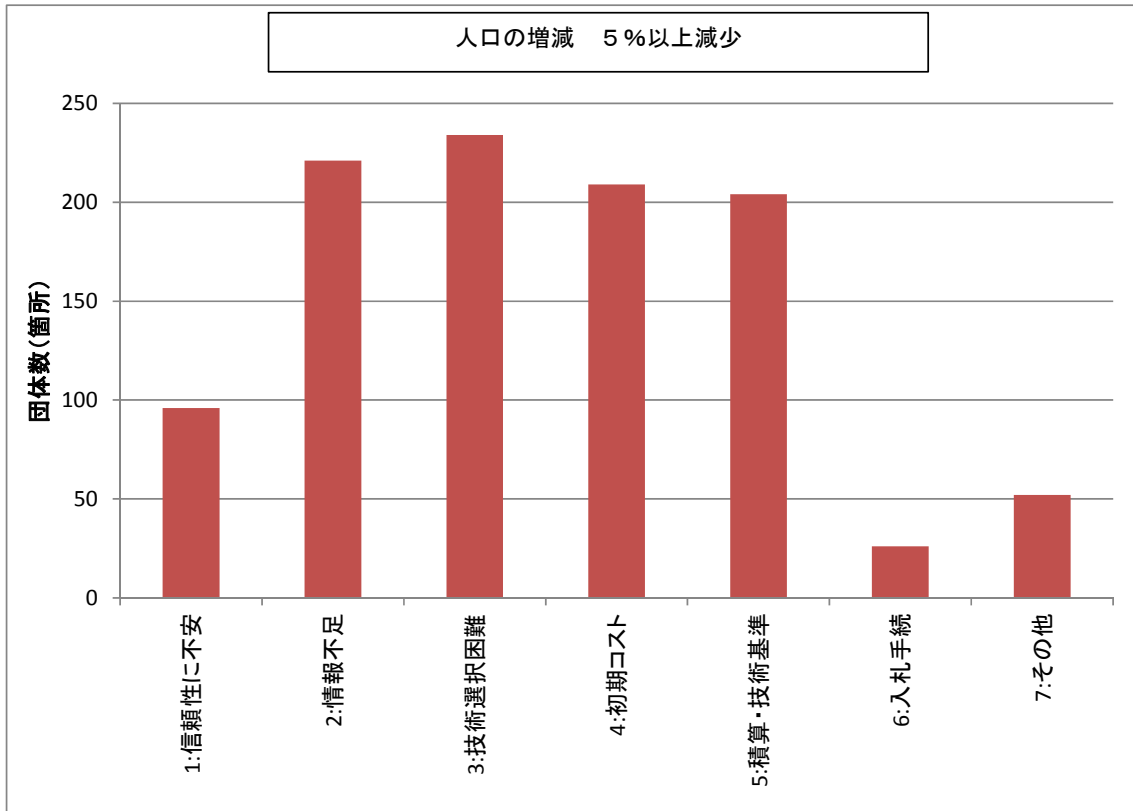


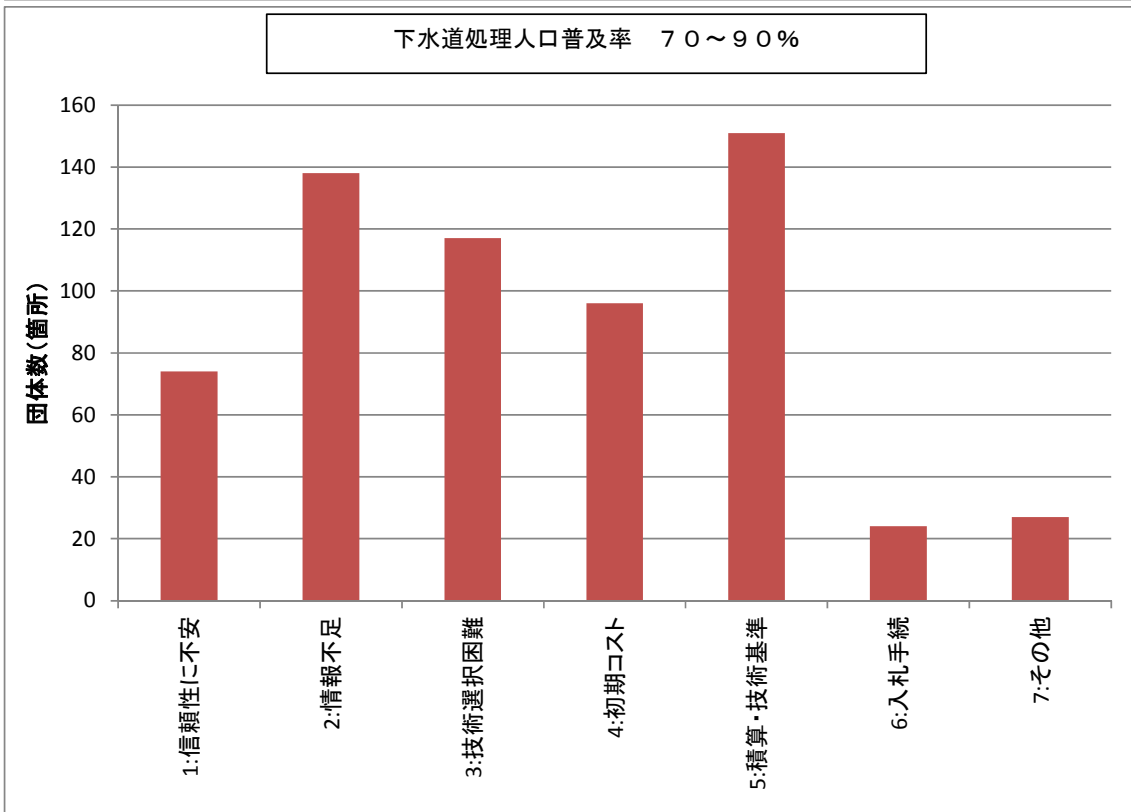
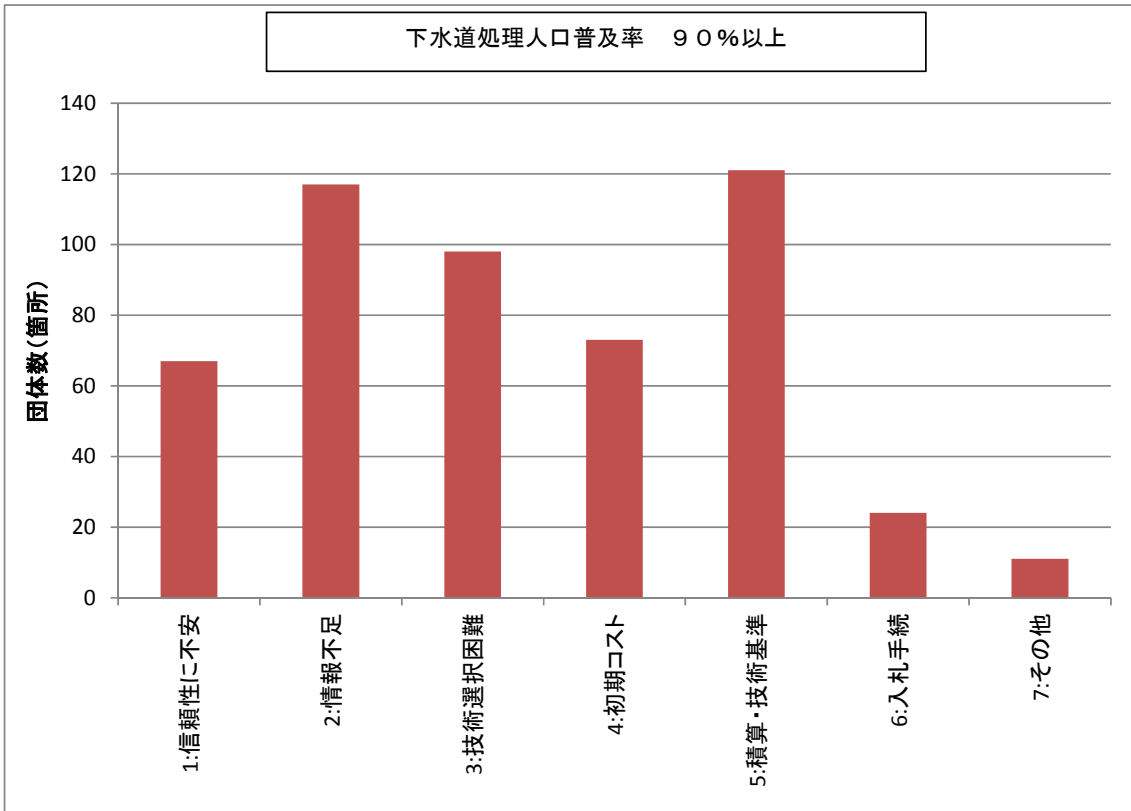


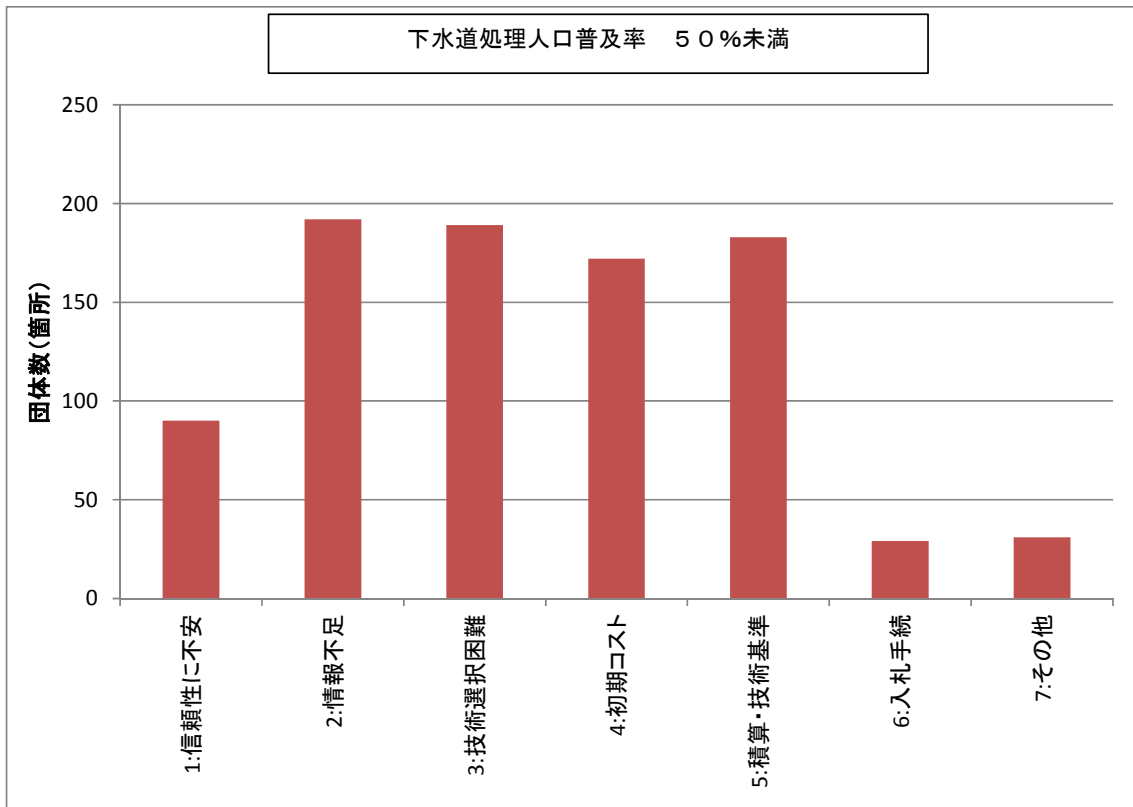
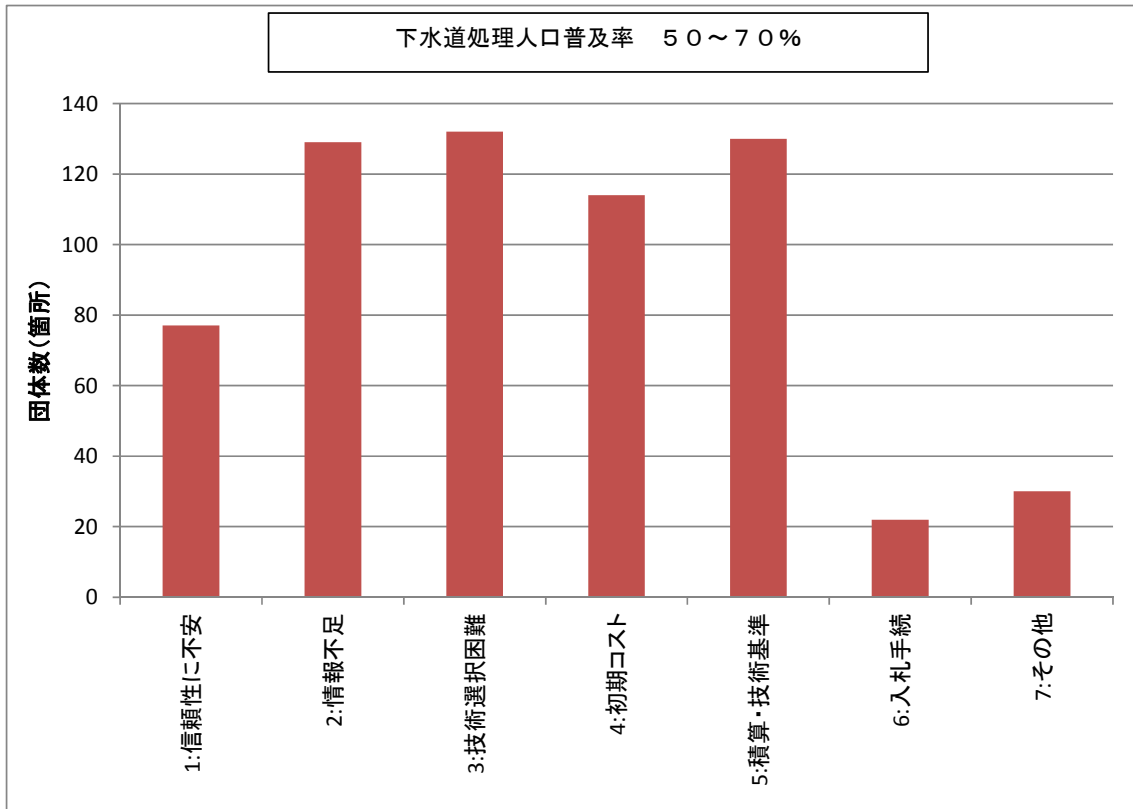


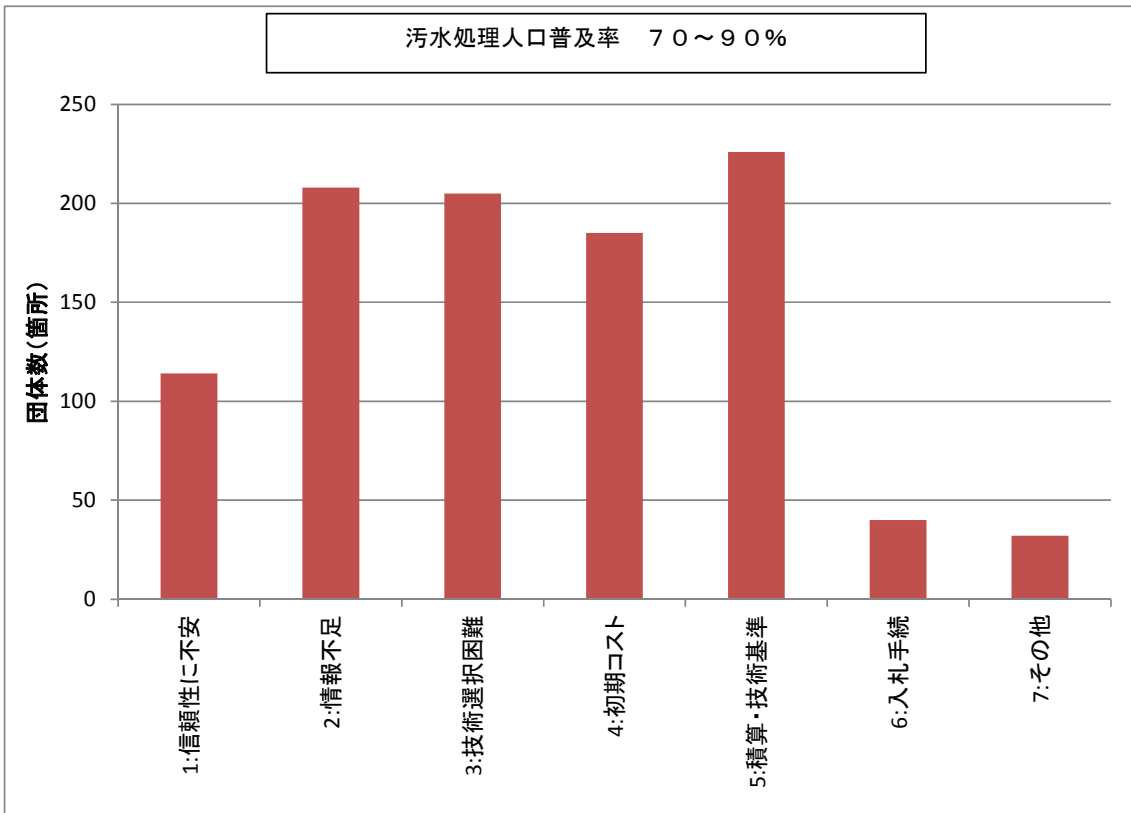
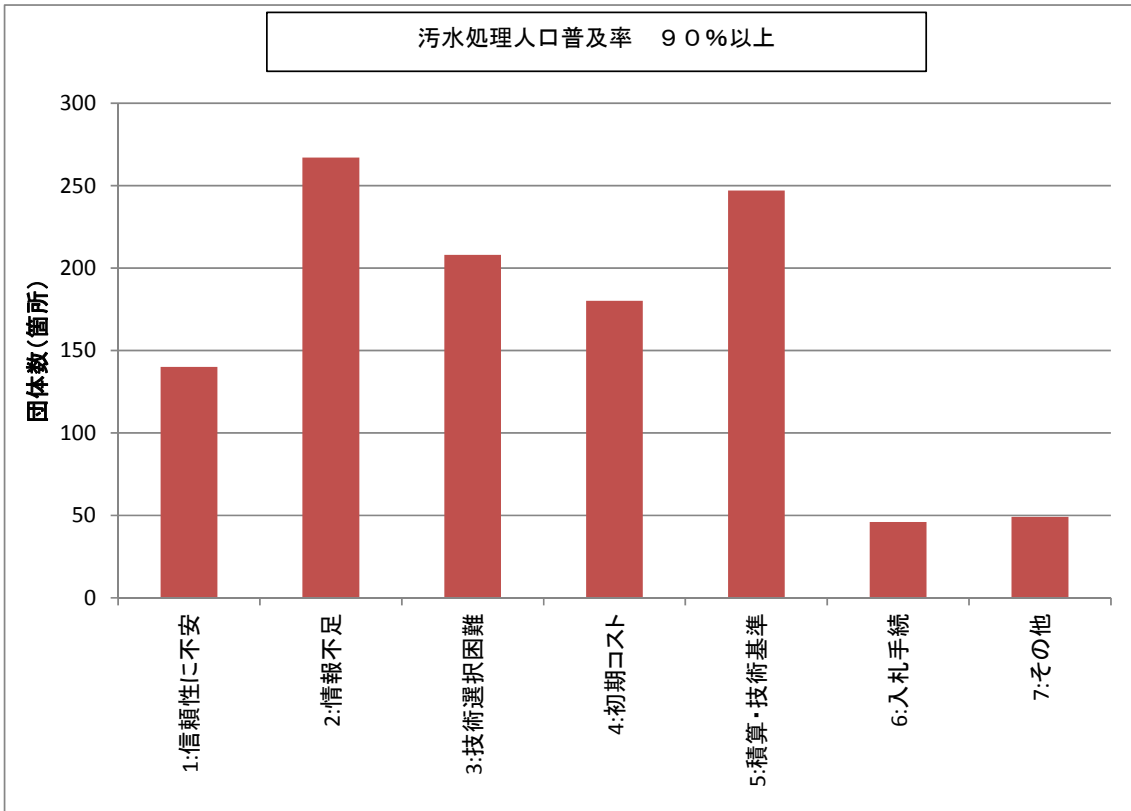


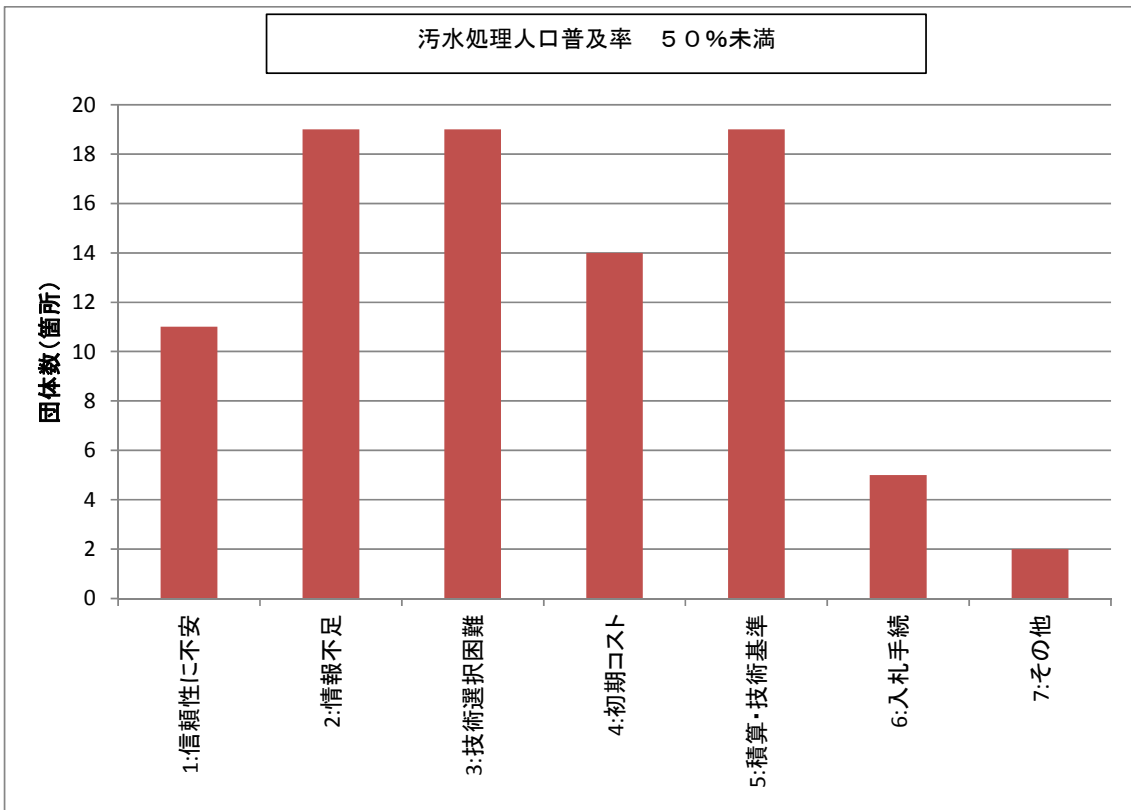
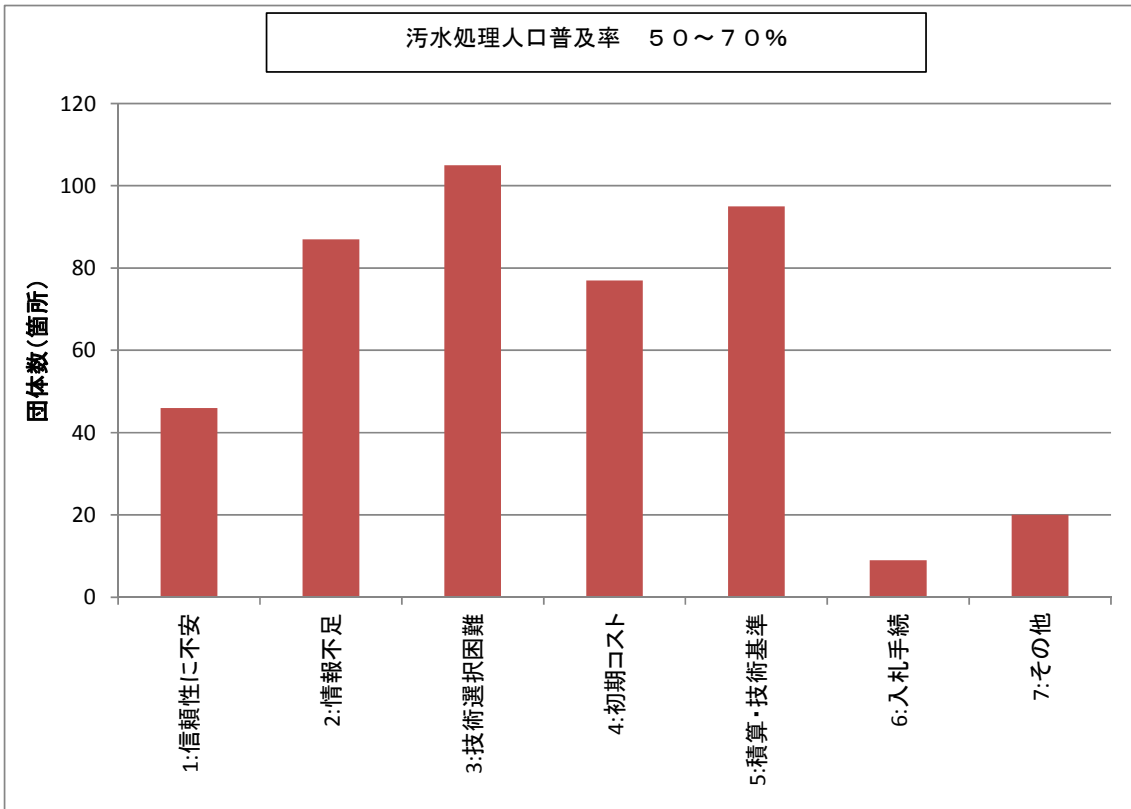












新技術導入にあたっての不安材料、ネックとなる事項 [自由意見]

主な回答（趣旨）	該当数
適用できる新技術が見当たらない	65
技術職員の不足により新技術導入の検討が出来ていない	24
新技術のコストが高い、費用対効果が不明	19
新技術に関する情報不足のため、適用できるか不明	12
当該技術が実績不足・評価不十分のため手が出せない	7
会計検査において説明できない	3
維持管理性（故障・不具合対応）が不安	2
住民の理解が得られない	2
その他	7
（合計）	141

## 2. 新技術導入上の課題を解決するために実施している方策、検討中の事項

(アンケート調査の設問)

○新技術導入上の課題を解決するために実施している方策、検討中の事項がありましたら、「記入欄」に記入下さい。

### 新技術導入上の課題を解決するために実施している方策、検討中の事項

主な回答(趣旨)	該当数
適合性を確認するため、試験的に導入し、性能確認や評価を行っている	11
専門誌等を通じて情報収集を行っている	7
新技術を導入した自治体やメーカー等にヒアリングを行っている	6
汚泥の削減、電気代の削減、耐震対策等に関する新技術について検討している	3
「〇〇マニュアル策定に関する共同研究」に参加している	2
(合計)	29



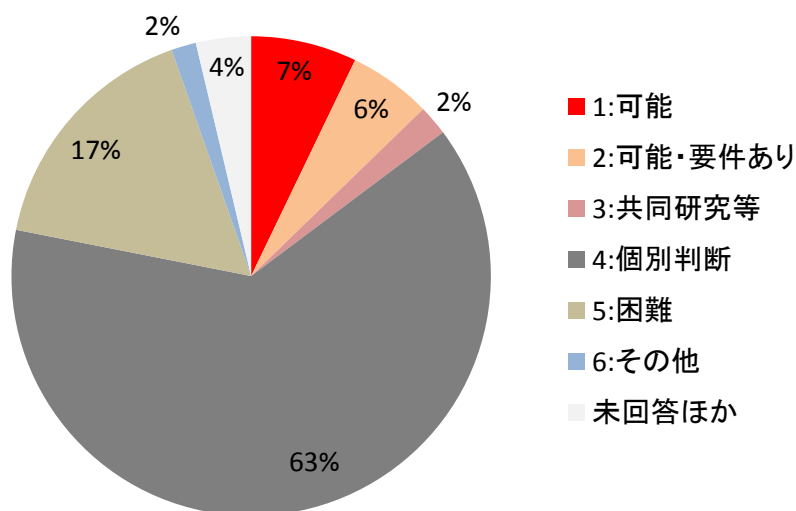
### 3. 下水処理場、管路施設等における事業主体の協力

(アンケート調査の設問)

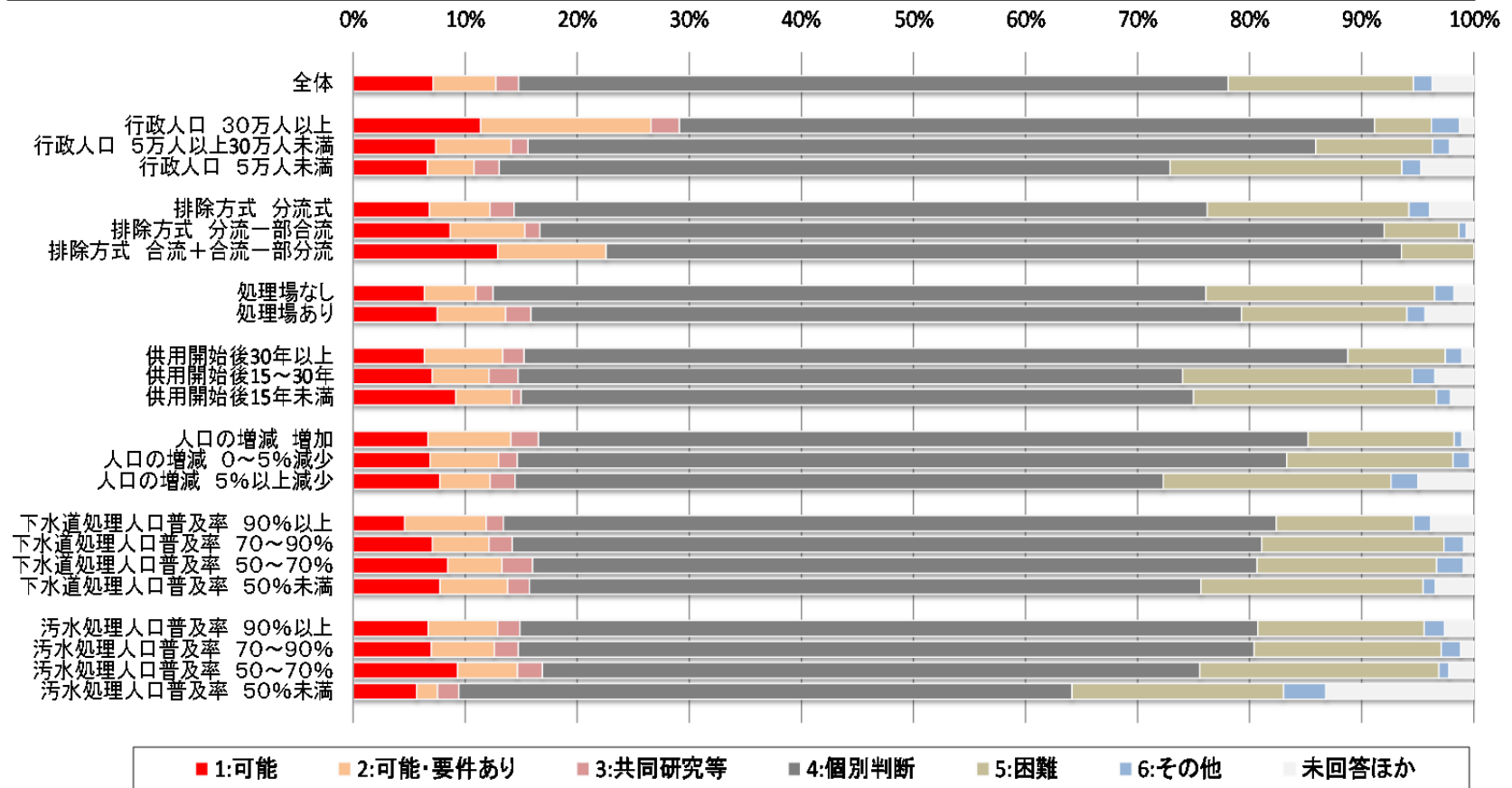
下水道分野の新技术に関する調査研究では、実証段階だけではなく、基礎研究・応用研究においても、下水処理場、管路施設等における試験フィールドの提供、下水・汚泥等の試料の提供、その他の事業主体の協力が重要です。貴団体において、現在、新技术の研究開発に対する上記のような便宜供与について、最もあてはまる選択肢を調査票に記入下さい。

- 1:可能
- 2:可能・要件あり
- 3:共同研究等
- 4:個別判断
- 5:困難
- 6:その他

下水処理場、管路施設等における事業主体の協力



### 下水道処理場、管路施設等における事業主体の協力



下水処理場、管路施設等における事業主体の協力に関する自由意見

主な回答（趣旨）	該当数
人員不足により対応困難	154
地域要因により対応困難	31
条件付きで提供可能	7
各技術に対する情報の不足	6
予算の確保が難しい	4
その他	34
合計	236

下水処理場、管路施設等における事業主体の協力に関する自由意見

[協力が可能な内容に関する補足説明を記載しているもの]

番号	自由意見
1	流域関連公共下水道の為、処理場を保持していないので協力できる範囲に限りがある
2	汚泥濃縮脱水施設の1系統機械設備が空いているため、試験フィールド提供可
3	〇〇浄化センターにおける現状の運転管理に支障のない範囲でのできる限りの協力は可能
4	〇市では処理場がないため、管渠施設は可能
5	〇〇市は分流式であり、うち污水管については整備が完了している。雨水については、個別案件ごとに判断したい。
6	下水・汚泥等の試料提供は可能だが、試験フィールドとして提供できる水処理施設がないため。
7	費用負担0(ゼロ)なら協力は可能。